

事業概要

令和3年度 (令和2年度実績)



豊橋市食肉衛生検査所

〒441-8074 愛知県豊橋市明海町16-1

TEL 0532-23-4929

FAX 0532-23-3444

Email shokunikueisei@city.toyohashi.lg.jp

< 目 次 >

第一	検査所の概要	-----	3
1	沿革		
2	組織機構	-----	4
3	構成人員		
4	所掌事務		
5	管轄と畜場	-----	5
6	管轄食鳥処理場		
7	事業費	-----	6
8	施設の平面図	-----	7
9	主な検査機器	-----	8
10	とさつ・解体作業及び検査チャート	-----	9
第二	検査所事業の概要		
1	事業の概要	-----	10
2	事業の構成		
(1)	食肉安全管理事業	-----	11
	① と畜検査事業		
	ア 年度別・畜種別と畜検査頭数の推移		
	イ 牛・豚の年度別と畜検査頭数		
	ウ 月別検査頭数・病畜の検査状況・		
	月別と畜検査頭数（牛・豚）・月別病畜検査頭数	-----	12
	エ 病畜率、全部廃棄率及び一部廃棄率の推移	-----	13
	オ とさつ解体禁止又は廃棄したものの原因	-----	14
	カ 全部廃棄状況	-----	15
	(ア) 月別状況		
	(イ) 疾病別状況		
	(ウ) 月別全部廃棄状況（牛・豚）	-----	16

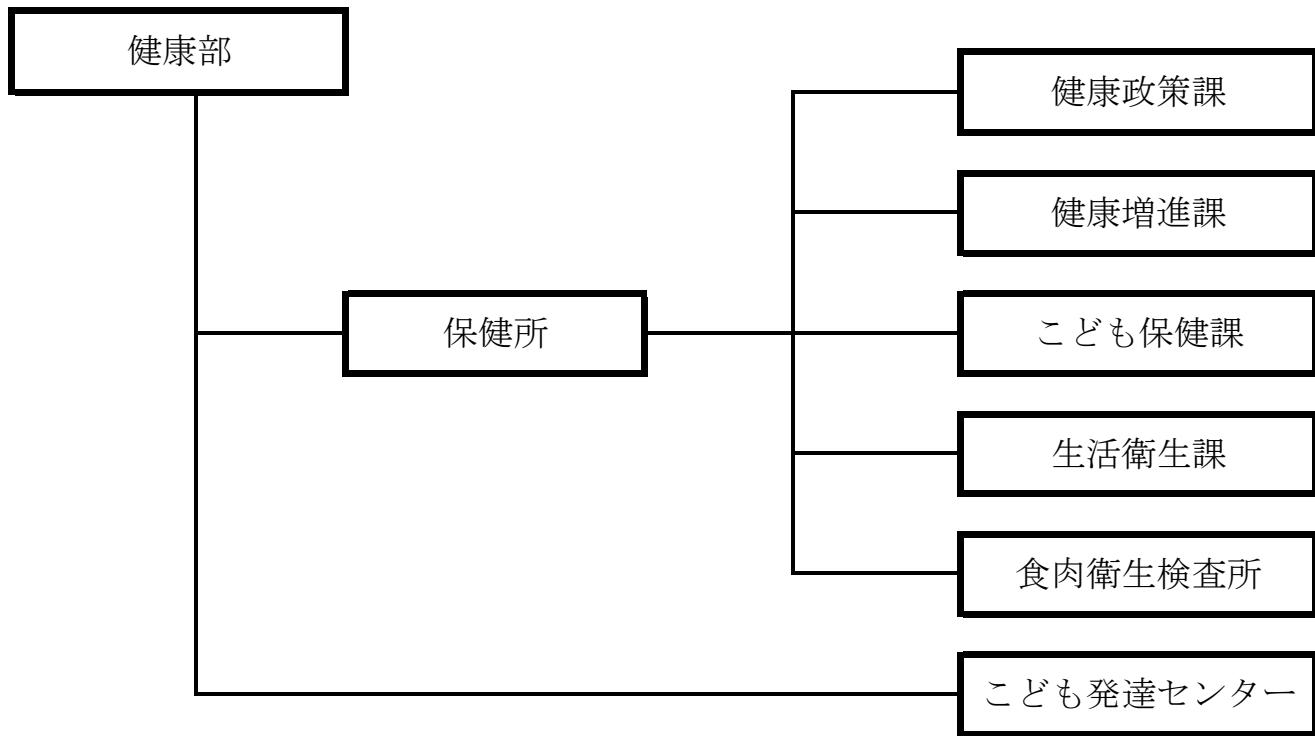
(エ) 疾病別全部廃棄件数の推移	-----	17
キ 月別一部廃棄状況 (牛・豚)	-----	18
月別一部廃棄状況 (子牛、馬、めん羊、山羊)	-----	19
ク 試験室検査状況	-----	20
② T S E 対策事業	-----	21
③ 残留動物用医薬品等検査事業		
食品衛生法に基づく検査		
(残留動物用医薬品等検査)	---	21
④ 食鳥検査事業	-----	23
(2) と畜場衛生指導事業	-----	26
① と畜場衛生指導事業		
ア と畜場衛生指導		
イ 自主衛生管理の支援		
ウ 枝肉拭き取り等検査		
② 併設食肉関連施設衛生指導事業	-----	28
③ 食鳥処理場施設衛生指導事業		
第三 講習会等開催状況	-----	29
1 と畜場及び食品関連施設従事者等を対象とした講習会		
2 消費者等を対象とした講習会		
3 施設内会議		
第四 調査研究事業	-----	30
令和2年度の調査研究		
研修会等での研究発表実績	-----	31

第一 検査所の概要

1 沿革

- 昭和57年 第5次愛知県地方計画において、東西2ヶ所に食肉流通センター設置が明示され、東部地区の施設として県、関係市町村、関係団体からなる第三セクターにより整備事業を開始する。
- 平成5年4月 豊橋市明海町に食肉処理施設を併設したと畜場（東三河食肉流通センター）として開設し、業務を開始する。と畜場開業に伴い、同センター内に「愛知県食肉衛生検査所」を整備し衛生検査業務を開始する。
- 平成11年4月 豊橋市が地方自治法の「中核市」に移行する。市内明海町に設置されていた愛知県食肉衛生検査所の施設を購入し、豊橋市福祉保健部保健所に組織される。名称を「豊橋市食肉衛生検査所」として2系の体制で衛生検査業務を開始する。
- 平成12年4月 グループ制導入により係を廃止する。
- 平成13年3月 検査統計に係る音声入力処理システムを導入、運用を開始する。
- 平成13年10月 ウイルス検査室を改修し、牛全頭BSE検査を開始する。
- 平成22年4月 豊橋市の組織機構改革に伴い「福祉保健部」が分割し、新設された「健康部」に改編される。
- 平成25年4月 食鳥処理及び食鳥検査に関する事務が生活衛生課から食肉衛生検査所に移管される。
- 平成25年9月 と畜検査情報処理システムを音声入力方式からタッチパネル方式に変更する。
- 平成29年4月 健康牛のBSE検査廃止

2 組織機構



3 構成人員

(令和2年4月現在)

職名	所長	所長補佐	専門員	獣医師	参与	事務	計
人数	1	1	1	12	1 (会計年度 任用職員)	1 (会計年度 任用職員)	17

4 所掌事務

豊橋市事務分掌規則（昭和44年3月31日 規則第7号）抜粋

食肉衛生検査所

- (1) 食肉衛生検査所の管理運営に関すること。
- (2) と畜場設置に関すること。
- (3) と畜検査に関すること。
- (4) と畜検査に伴う精密検査に関すること。
- (5) と畜場の施設の衛生に関すること。
- (6) と畜場内の食肉の衛生に関すること。
- (7) 食鳥処理及び食鳥検査に関すること。
- (8) 食肉及び食鳥肉の衛生に係る試験検査及び調査研究に関すること。

5 管轄と畜場

と畜場名	東三河食肉流通センター
所在地	〒441-8074 豊橋市明海町16番地1 Tel 0532-23-2600
開設年月	平成5年4月
処理能力	大動物 65頭／日、小動物 1,200頭／日
と畜場番号	豊橋市1

<と畜場施設の概要>

	面積	能力	
		大動物	小動物
けい留施設	1,675m ²	50頭	720頭
と畜施設	981m ²	65頭／日	1,200頭／日
内臓処理施設	470m ²	65頭／日	1,200頭／日
部分肉加工施設	554m ²	12.5頭／日	550頭／日
取引施設	157m ²	200頭／日	880頭／日
冷蔵・冷凍保管室	1,131m ²	300頭	3,008頭
冷却室	735m ²	100頭	1,180頭
格付室	381m ²	150頭	660頭
汚水処理施設（3次処理）	278m ²	1,440 t／日	

<と畜場使用料・解体料>

畜種		牛	子牛	馬	豚	めん羊	山羊
使用料	健康畜	3,300	1,210	3,300	1,210	1,210	1,210
	病畜	6,270	1,458	6,270	1,458		
解体料		3,204	865	3,204	865	865	865

6 管轄食鳥処理場

(1) 検査対象食鳥処理場

食鳥処理場名	一般社団法人シライフーズ	株式会社丸文牧野商店	丸トポートリー食品株式会社
所在地	豊橋市岩屋町岩屋下62番地	豊橋市三ノ輪町二丁目128番地	豊橋市牟呂町字扇田17番地
食鳥の種類	鶏	鶏	鶏

(2) 認定小規模食鳥処理場

食鳥処理場名	株式会社ローチーフーズカンパニー	有限会社鳥富	株式会社サンフーズ
所在地	豊橋市西幸町字東脇20番地の2	豊橋市南栄町字東山223の1	豊橋市石巻荻平町字桜入22番地
食鳥の種類	鶏	あひる	鶏

7 事業費（令和2年度）

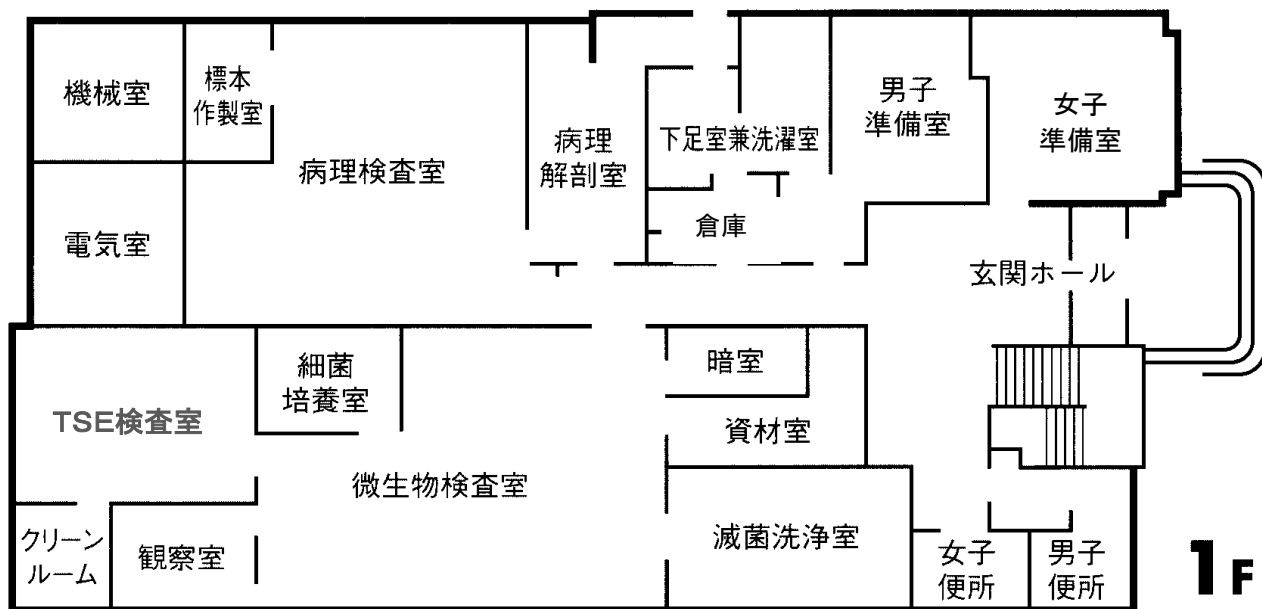
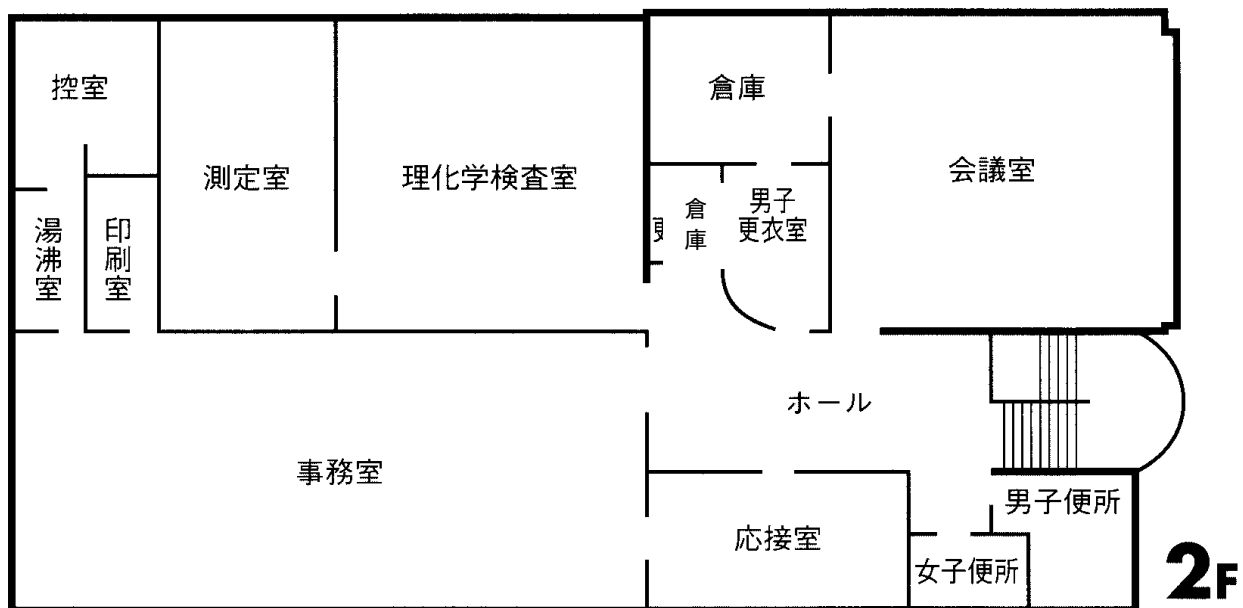
（1）手数料収入

科		目	金額(円)
手 数 料	<と畜検査手数料>		
		牛 (800円 × 7,851頭)	6,280,800
		子牛 (400円 × 57頭)	22,800
		馬 (800円 × 0頭)	0
		豚 (400円 × 170,405頭)	68,162,000
		めん羊 (80円 × 0頭)	0
		山羊 (80円 × 3頭)	240
	<証明手数料>		
		と畜検査証明書 (550円 × 126件)	69,300
		輸出食鳥肉衛生証明書 (550円 × 190件)	104,500
	<申請手数料>		
		食鳥処理法関係の申請 (19,500円 × 1件)	19,500
合		計	74,659,140

（2）歳出（決算）

科				目	金額(円)	
款	項	目	節			
衛 生 費	保 健	食 肉	報酬		5,345,028	
			給料		62,684,404	
			職員手当等		42,757,848	
	衛 生	健 査	肉 検 査	共済費		22,565,282
				旅費		172,400
				需用費		9,739,094
				役務費		391,059
				委託料		44,037,885
				使用料及び賃借料		4,939,092
				備品購入費		773,331
	費	費	費	負担金、補助及び交付金		57,000
				公課費		8,200
				合	計	193,470,623

8 施設の平面図



9 主な検査機器

病理検査	解剖台	パラフィン伸展器	血球計数装置
	臓器撮影装置	パラフィン溶融器	血清分析器
	病理切り出し台	パラフィンブロック作製装置	恒温槽
	カプトエア	ディスカッション顕微鏡	オートドライデシケーター
	マイクロトーム	顕微鏡撮影装置	ドライキャビネット
	凍結切片作製装置	テレビモニターシステム	直冷式フリーザー
	自動包埋装置	スライドファイル映写機	薬用冷蔵ショーケース
	パラフィン水浴伸展器	遠心分離機	

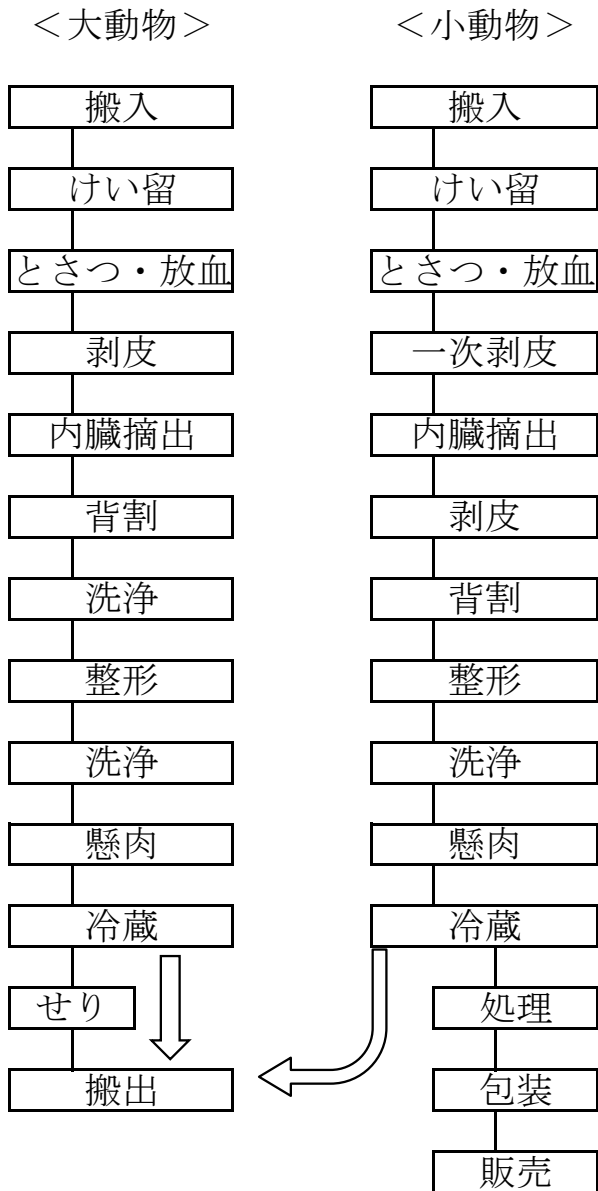
微生物検査	位相差顕微鏡（蛍光装置）	恒温水槽	ガスパック嫌気システム
	顕微鏡落射蛍光装置	恒温振とう培養器	マグネチックスターラー
	ディスカッション顕微鏡	ストマッカー	ボルテックス
	実体顕微鏡	リアルタイムPCR装置	ふ卵器
	超音波洗浄器	微量高速卓遠心機	安全キャビネット
	ピペット洗浄器	超小型電気泳導システム	ディープフリーザー
	ピペットドライヤー	写真撮影セット	薬用冷蔵ショーケース
	器具乾燥機	蒸留水製造装置	保冷库
	乾熱滅菌器	電子天秤	自動生菌数計測装置（R3年導入）
オートクレーブ	A T P ふき取り検査システム		

T S E 検査	電子天秤	ヒーティングブロック	超音波洗浄機
	卓上細胞破碎機	マイクロプレートウォッシャー	ふ卵器
	遠心分離機	マイクロプレートリーダー	安全キャビネット
	マイクロ冷却遠心機	マイクロピペット	保冷库

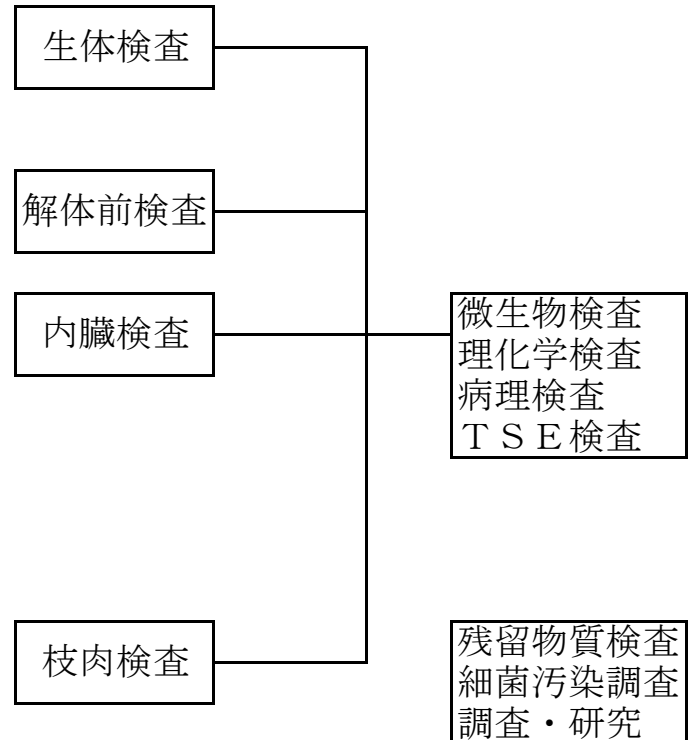
理化学検査	高速液体クロマトグラフ	ロータリーエバポレーター	超音波洗浄機
	微量電子天秤	振とう器	ピペットドライヤー
	電子天秤	マグネチックスターラー	ふ卵器
	蒸留水製造装置	アスピレーター	安全キャビネット
	超純水装置	ハンディアスピレーター	ディープフリーザー
	PHメーター	薬用冷蔵ショーケース	遠心分離機
	保冷库	超高速ホモジナイザー	ヒーティングブロック

10 とさつ・解体作業及び検査チャート

《作業工程》



《検査所業務》



衛生監視・指導

第二 検査所事業の概要

第5次豊橋市総合計画における位置づけ

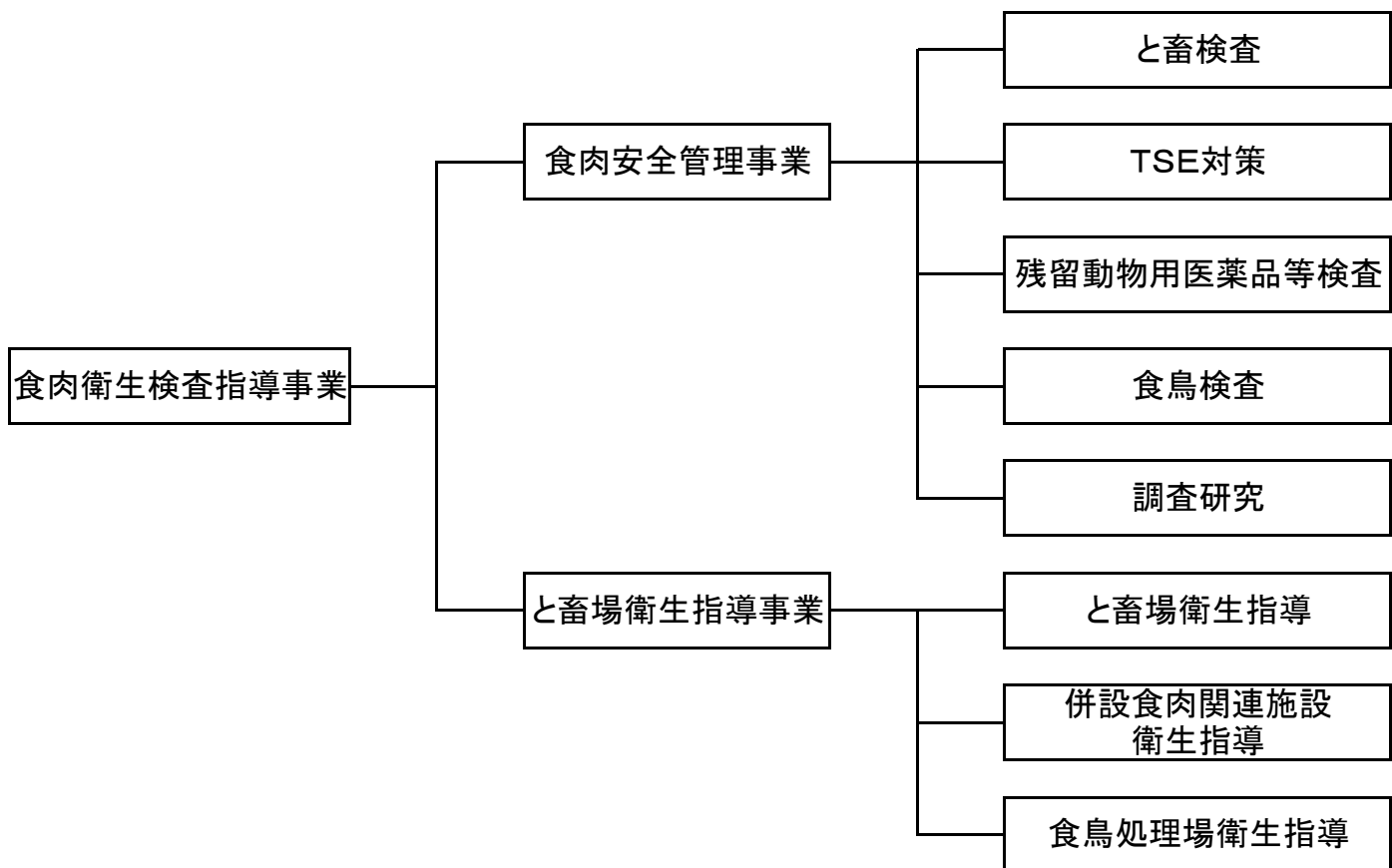
当検査所の事業は、第5次豊橋市総合計画のなかで食肉衛生検査指導事業として、施策「食の安全確保」を構成する事業の一つとなっており「安心して暮らせるまちづくり」に位置付けられている。

1 事業の概要

食肉衛生検査は、安全で衛生的な食肉を供給することにより、食肉を介した人への危害を防止し、公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的として実施している。

当検査所が所管する東三河食肉流通センターは、愛知県において畜産の盛んな渥美半島を含む東三河地方にある唯一のと畜場（生産地型施設）であるため搬入される家畜が多く、廃用となった繁殖用家畜や病畜なども搬入される。

2 事業の構成



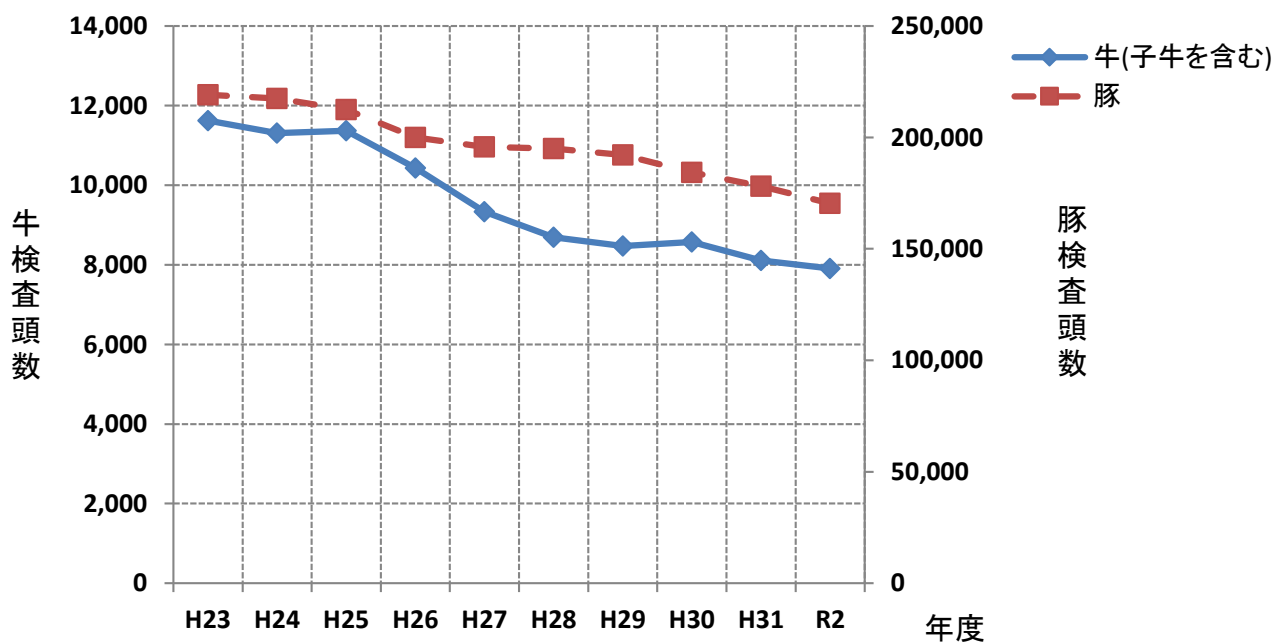
(1) 食肉安全管理事業

① と畜検査事業

ア 年度別・畜種別と畜検査頭数の推移

年度	牛	子牛	馬	豚	めん羊	山羊	合計
H23	11,491	133	0	219,145	5	0	230,774
H24	11,206	102	0	217,497	4	0	228,809
H25	11,251	117	0	212,450	0	0	223,818
H26	10,346	88	0	199,943	0	0	210,377
H27	9,252	78	0	195,749	0	0	205,079
H28	8,610	78	0	194,966	0	0	203,654
H29	8,386	82	0	192,123	0	0	200,591
H30	8,520	55	0	184,269	7	0	192,851
H31	8,063	47	0	178,121	0	1	186,232
R2	7,851	57	0	170,405	0	3	178,316

イ 牛・豚の年度別と畜検査頭数



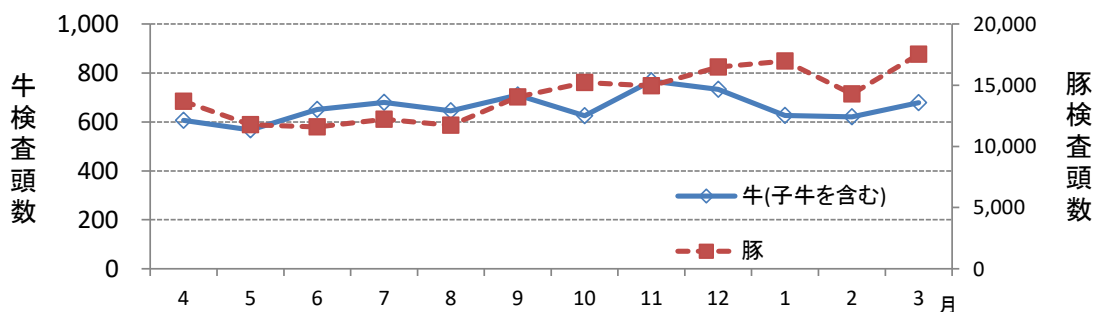
ウ 令和2年度月別検査頭数

月	開場日	牛 (病畜)	子牛 (病畜)	馬 (病畜)	豚 (病畜)	めん羊 (病畜)	山羊 (病畜)	合計 (病畜)
4月	21	602	4	0	13,679	0	0	14,285
		60	4	0	145	0	0	209
5月	19	563	4	0	11,768	0	0	12,335
		45	4	0	114	0	0	163
6月	20	644	7	0	11,585	0	0	12,236
		51	7	0	156	0	0	214
7月	22	675	4	0	12,223	0	0	12,902
		67	4	0	210	0	0	281
8月	19	641	4	0	11,720	0	0	12,365
		105	4	0	231	0	0	340
9月	21	706	4	0	14,044	0	0	14,754
		102	4	0	289	0	0	395
10月	22	618	7	0	15,217	0	1	15,843
		81	7	0	332	0	0	420
11月	19	764	3	0	14,940	0	0	15,707
		71	3	0	312	0	0	386
12月	22	727	6	0	16,476	0	0	17,209
		66	6	0	195	0	0	267
1月	19	623	3	0	16,959	0	0	17,585
		66	3	0	210	0	0	279
2月	18	614	7	0	14,280	0	0	14,901
		60	7	0	213	0	0	280
3月	23	674	4	0	17,514	0	2	18,194
		46	4	0	375	0	0	425
合計	245	7,851	57	0	170,405	0	3	178,316
病畜頭数 (病畜率)		820 10.44%	57 100.00%	0 0.00%	2,782 1.63%	0 0.00%	0 0.00%	3,659 2.05%
全部廃棄頭数 (廃棄率)		70 0.89%	1 1.75%	0 0.00%	96 0.06%	0 0.00%	0 0.00%	167 0.09%
一部廃棄頭数 (廃棄率)		1,620 20.63%	52 91.23%	0 0.00%	45,665 26.80%	0 0.00%	3 100.00%	47,340 26.55%

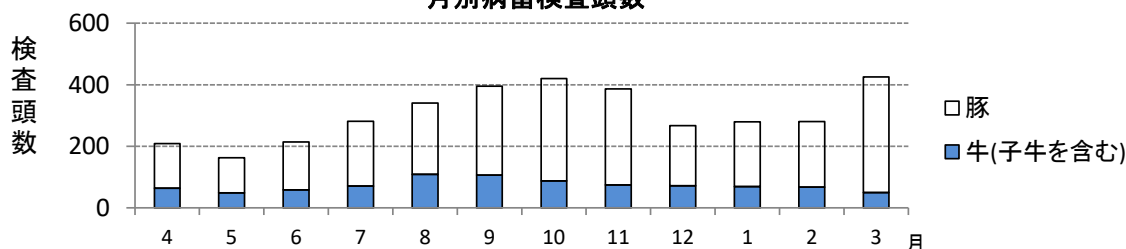
病畜の検査状況

	牛	子牛	馬	豚	めん羊	山羊	合計
病畜頭数	820	57	0	2,782	0	0	3,659
全部廃棄頭数 (廃棄率)	70 8.54%	1 1.75%	0 0.00%	96 3.45%	0 0.00%	0 0.00%	167 4.56%

月別と畜検査頭数(牛・豚)



月別病畜検査頭数

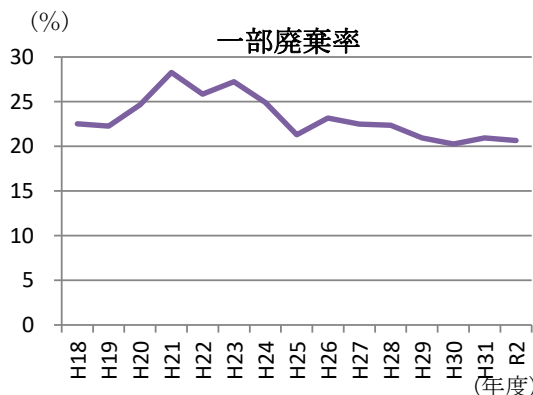
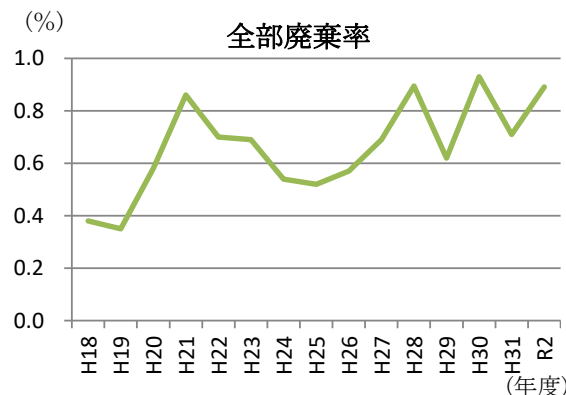
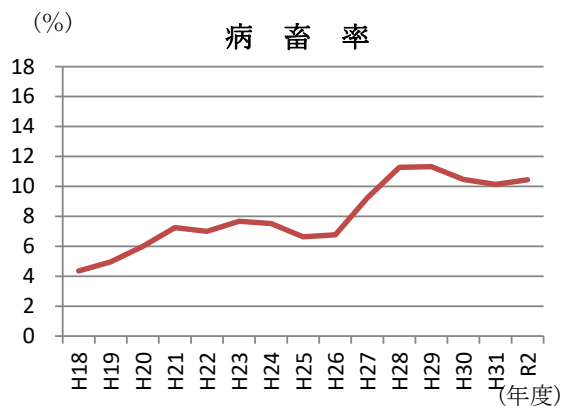


エ 病畜率、全部廃棄率及び一部廃棄率の推移

牛（子牛を除く）

単位：%

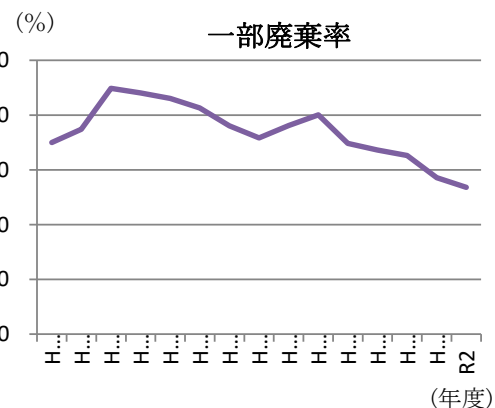
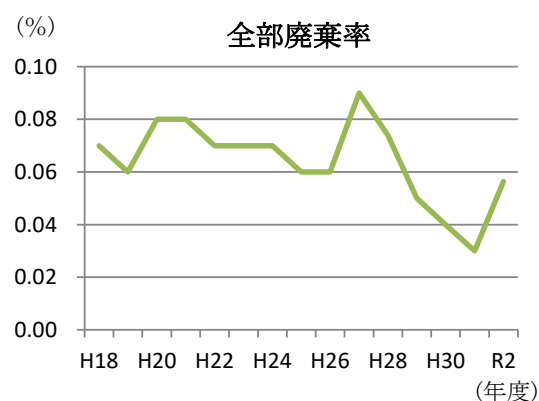
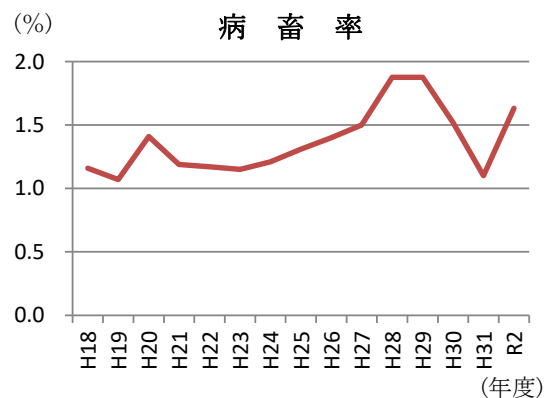
年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
病畜率	4.35	4.96	6.00	7.25	6.99	7.67	7.52	6.63	6.76	9.22	11.27	11.32	10.47	10.13	10.44
全部廃棄率	0.38	0.35	0.58	0.86	0.70	0.69	0.54	0.52	0.57	0.69	0.89	0.62	0.93	0.71	0.89
一部廃棄率	22.51	22.27	24.66	28.27	25.84	27.23	24.90	21.30	23.16	22.48	22.35	20.95	20.26	20.95	20.63



豚

単位：%

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
病畜率	1.16	1.07	1.41	1.19	1.17	1.15	1.21	1.31	1.40	1.50	1.88	1.8757	1.52	1.10	1.63
全部廃棄率	0.07	0.06	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.06	0.06	0.09	0.07	0.05	0.04	0.03	0.06
一部廃棄率	35.01	37.42	44.88	44.06	43.06	41.31	38.03	35.83	38.07	40.06	34.82	33.64	32.61	28.55	26.80



カ 全部廃棄状況

(ア) 月別状況

(頭)

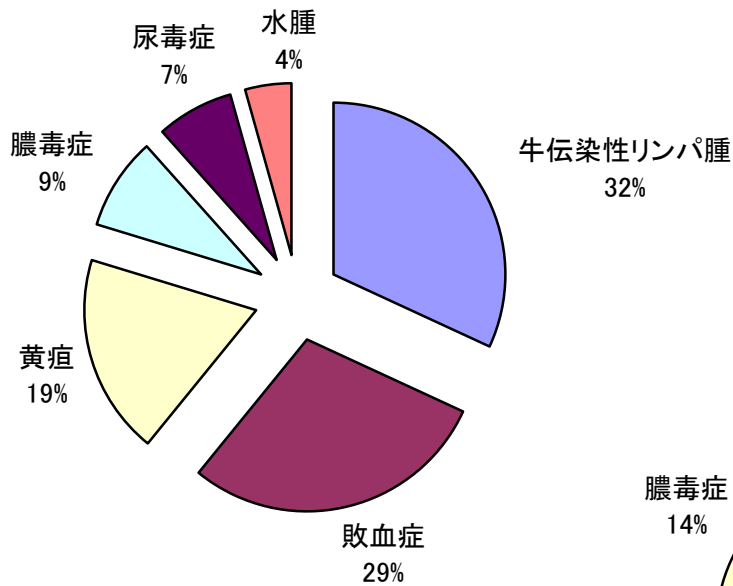
獣畜	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
牛(子牛を除く)	70	5	8	5	4	3	5	12	5	6	6	4	7
豚	96	1	4	3	3	7	6	7	7	12	12	16	18
合計	166	6	12	8	7	10	11	19	12	18	18	20	25

(イ) 疾病別状況

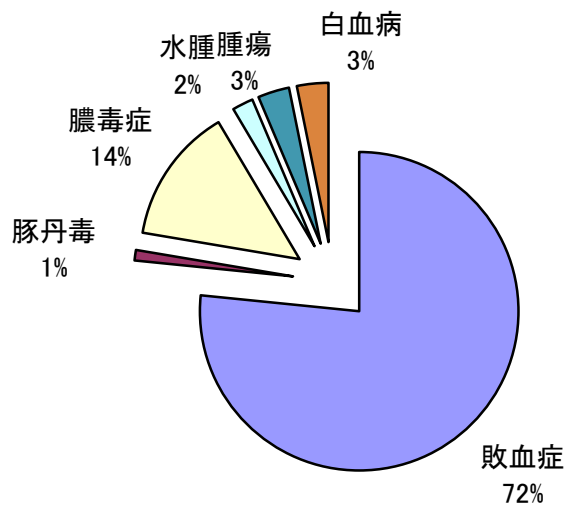
(頭)

獣畜	合計	敗血症	白血病	牛伝染性リンパ腫	豚丹毒	黄疸	膿毒症	尿毒症	腫瘍	中毒諸症	水腫
牛(子牛を除く)	70	20	/	22	/	13	6	5	1	0	3
豚	96	72	3	/	1	2	13	0	3	0	2
合計	166	92	3	22	1	15	19	5	4	0	5

牛 全部廃棄状況



豚 全部廃棄状況



(ウ) 月別全部廃棄状況

(牛) (子牛を除く)

(頭)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
敗血症	20	2	3	0	1	1	1	1	3	2	2	1	3
膿毒症	6	1	0	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0
高度黄疸	13	1	0	0	1	2	1	5	1	0	2	0	0
牛伝染性リンパ腫※	22	1	4	2	2	0	2	3	0	2	1	2	3
尿毒症	5	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	1	0
全身性腫瘍	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高度水腫	3	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
中毒諸症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	70	5	8	5	4	3	5	12	5	6	6	4	7

*R2.7.1より牛白血病から牛伝染性リンパ腫に変更

(豚)

(頭)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
敗血症	72	1	3	2	3	6	3	4	3	10	9	14	14
膿毒症	13	0	0	0	0	0	1	2	4	1	2	0	3
高度黄疸	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
白血病	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0
尿毒症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豚丹毒	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
全身性腫瘍	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
高度水腫	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
中毒諸症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	96	1	4	3	3	7	6	7	7	12	12	16	18

(エ) 疾病別全部廃棄件数の推移

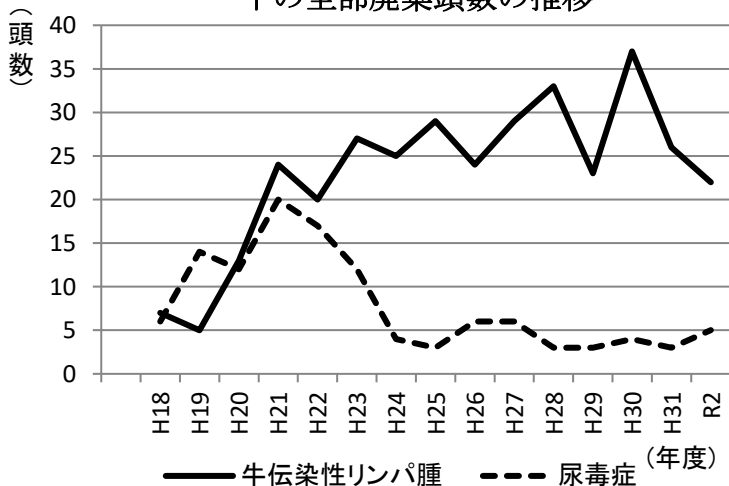
(牛) (子牛を除く)

年度	敗血症	牛伝染性リンパ腫	高度黄疸	膿毒症	尿毒症	全身性腫瘍	高度水腫	その他	合計
H18	12	7	11	7	6	0	2	0	45
H19	11	5	9	6	14	0	1	0	46
H20	13	13	21	9	12	1	4	0	73
H21	18	24	10	19	20	1	14	0	106
H22	21	20	18	11	17	0	1	0	88
H23	18	27	13	8	12	0	2	0	80
H24	12	25	6	9	4	2	4	0	62
H25	14	29	9	4	3	0	1	0	60
H26	9	24	4	2	6	2	1	0	48
H27	16	29	6	6	6	2	1	0	66
H28	22	33	8	13	3	0	1	0	80
H29	12	23	5	7	3	1	3	0	54
H30	24	37	7	6	4	0	5	0	83
H31	17	26	7	2	3	0	2	0	57
R2	20	22	13	6	5	1	3	0	70

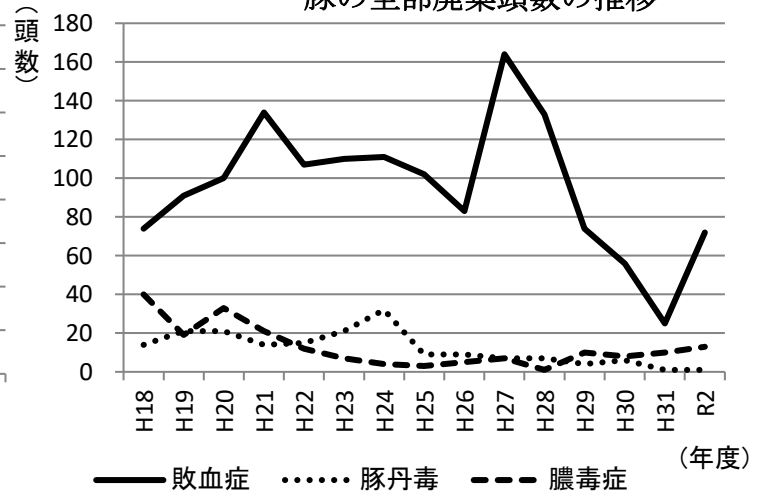
(豚)

年度	敗血症	白血病	豚丹毒	高度黄疸	膿毒症	尿毒症	全身性腫瘍	中毒諸症	高度水腫	その他	合計
H18	74	2	14	7	40	2	1	7	0	0	147
H19	91	0	21	2	19	0	0	3	0	0	136
H20	100	1	21	3	33	0	4	2	0	0	164
H21	134	3	14	4	21	1	2	1	0	0	180
H22	107	0	15	3	12	0	5	2	0	0	144
H23	110	1	21	5	7	0	2	1	0	0	147
H24	111	0	32	0	4	0	4	0	0	0	151
H25	102	6	9	5	3	0	2	0	1	0	128
H26	83	1	9	1	5	0	1	1	1	0	102
H27	164	1	7	3	7	0	1	0	0	0	183
H28	133	1	7	1	1	0	1	0	0	0	144
H29	74	2	4	4	10	0	0	0	1	0	95
H30	56	1	6	0	8	1	2	0	4	0	78
H31	25	2	1	1	10	0	1	0	9	0	49
R2	72	3	1	2	13	0	3	0	2	0	96

牛の全部廃棄頭数の推移



豚の全部廃棄頭数の推移



キ 月別一部廃棄状況

(牛) (子牛を除く)

(頭)

検査頭数		合計および廃棄率 [*]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査頭数		7,851	602	563	644	675	641	706	618	764	727	623	614	674
呼吸器系	カク肺炎	105 (1.34%)	5	6	2	9	15	17	7	5	12	7	9	11
	胸膜炎	55 (0.70%)	3	4	7	5	4	6	5	8	2	4	5	2
	化膿肺炎	38 (0.48%)	5	3	3	1	1	4	5	5	5	3	2	1
循環器系	心外膜炎	67 (0.85%)	6	6	4	4	6	8	9	3	4	8	7	2
消化器系	肝炎	575 (7.32%)	44	31	39	41	64	84	56	53	40	46	43	34
	肝包膜炎	66 (0.84%)	3	8	6	4	5	2	7	10	9	2	6	4
	脂肪肝	41 (0.52%)	2	0	3	3	17	2	2	2	4	0	4	2
	肝膿瘍	151 (1.92%)	8	21	9	7	13	12	9	13	16	17	14	12
	大腸炎	756 (9.63%)	54	44	48	61	93	89	70	65	58	62	66	46
	小腸炎	756 (9.63%)	55	44	48	61	93	89	70	65	58	62	66	45
	腹膜炎	42 (0.53%)	3	2	6	4	2	3	1	3	5	7	1	5
器泌尿系	腎炎	45 (0.57%)	3	2	3	6	3	11	5	1	3	4	2	2
	膀胱炎	12 (0.15%)	1	0	1	1	2	2	0	1	3	0	1	0
運動器系他	筋炎	360 (4.59%)	16	17	27	29	54	55	36	25	31	24	28	18
	関節炎	31 (0.39%)	2	3	2	4	2	2	3	2	4	3	2	2
	骨折	36 (0.46%)	4	2	4	1	4	5	2	4	3	1	2	4

^{*}廃棄率(%) = 一部廃棄疾病 / 検査頭数

(豚)

(頭)

検査頭数		合計および廃棄率 [*]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査頭数		170,405	13,679	11,768	11,585	12,223	11,720	14,044	15,217	14,940	16,476	16,959	14,280	17,514
呼吸器系	カク肺炎	13,379 (7.85%)	1,224	984	1,075	957	701	962	954	1,035	1,354	1,565	1,017	1,551
	胸膜炎	9,120 (5.35%)	674	571	592	664	515	731	781	698	825	1,105	881	1,083
	胸膜肺炎	2,466 (1.45%)	170	165	102	192	166	194	273	178	283	207	221	315
	化膿肺炎	926 (0.54%)	97	63	57	57	51	93	117	85	88	67	73	78
循環器系	心外膜炎	9,217 (5.41%)	698	631	587	833	610	718	760	724	809	1,052	829	966
消化器系	肝炎	2,486 (1.46%)	130	129	145	165	155	285	305	237	214	207	208	306
	間質性肝炎	979 (0.57%)	72	68	103	67	54	101	104	67	65	105	65	108
	肝包膜炎	5,249 (3.08%)	413	376	346	434	363	426	439	380	520	557	450	545
	脂肪肝	235 (0.14%)	18	10	28	38	22	25	24	11	13	16	8	22
	寄生虫肝	8,363 (4.91%)	592	492	510	725	605	758	870	864	943	804	560	640
	大腸炎	4,496 (2.64%)	257	270	250	360	462	413	437	373	356	371	376	571
	小腸炎	4,672 (2.74%)	267	258	277	377	461	398	454	425	387	399	374	595
	腹膜炎	5,744 (3.37%)	480	385	361	517	353	459	494	412	517	611	542	613
腸抗酸菌	1,224 (0.72%)	44	34	13	16	25	49	144	180	243	151	145	180	
泌尿器系	腎炎	133 (0.08%)	15	8	11	4	4	10	17	8	10	16	8	22
運動器系	筋炎	648 (0.38%)	56	56	38	37	43	43	61	71	53	54	60	76
	関節炎	720 (5.38%)	40	48	47	37	53	88	79	66	73	60	59	70
	骨折	121 (0.07%)	8	7	10	12	10	11	11	13	11	11	8	9

^{*}廃棄率(%) = 一部廃棄疾病 / 検査頭数

(子牛)

(頭)

検査頭数		合計および廃棄率 [※]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査頭数		57	4	4	7	4	4	4	7	3	6	3	7	4
呼吸器系	カク肺炎	13 (22.81%)	0	0	3	3	0	0	4	0	0	0	2	1
	胸膜炎	1 (1.75%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	化膿肺炎	8 (14.04%)	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	2	2
循環器系	心外膜炎	1 (1.75%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
消化器系	肝炎	40 (70.18%)	1	3	6	2	3	4	3	2	6	2	4	4
	肝包膜炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脂肪肝	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肝膿瘍	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸炎	43 (75.44%)	2	4	7	1	3	3	4	3	6	2	6	2
	小腸炎	44 (77.19%)	2	4	7	1	3	3	5	3	6	2	6	2
	腹膜炎	4 (7.02%)	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0
器泌尿系	腎炎	6 (10.53%)	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	0	1
	膀胱炎	1 (1.75%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
運動器系他	筋炎	4 (7.02%)	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0
	関節炎	5 (8.77%)	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	1	0
	骨折	4 (7.02%)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1

[※]廃棄率(%) = 一部廃棄疾病 / 検査頭数

(山羊)

(頭)

検査頭数		合計および廃棄率 [※]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査頭数		3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
呼吸器系	カク肺炎	2 (66.67%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	胸膜炎	1 (33.33%)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	化膿肺炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器系	心外膜炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器系	肝炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肝包膜炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脂肪肝	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肝膿瘍	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小腸炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腹膜炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器泌尿系	腎炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	膀胱炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運動器系他	筋炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関節炎	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	骨折	0 (0.00%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[※]廃棄率(%) = 一部廃棄疾病 / 検査頭数

ク 試験室検査状況

		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
検査	頭数	216	9	15	9	12	21	16	25	13	21	20	24	31	
検査	件数	1,129	76	66	33	40	119	89	196	17	122	49	209	113	
微生物	検査	頭数	132	5	7	3	5	10	9	11	11	17	14	17	23
	細菌	染色鏡検	539	41	24	14	15	55	39	84	13	58	30	107	59
		培養検査	315	23	11	1	9	43	32	70	0	25	2	70	29
		確認検査	35	1	1	0	0	2	0	4	0	22	0	5	0
		型別検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	P C R	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	889	65	36	15	24	100	71	158	13	105	32	182	88	
理学	検査	頭数	56	3	3	4	5	10	5	10	2	2	4	4	4
	黄疸	ビリルビン	44	2	3	3	5	10	4	7	1	2	3	0	4
		T P・G O T 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	尿毒症	尿素窒素	12	1	0	1	0	0	1	3	1	0	1	4	0
		クレアチン	12	1	0	1	0	0	1	3	1	0	1	4	0
		T P・G O T 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	官能試験	24	2	2	3	1	4	2	5	1	1	2	0	1	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小計	92	6	5	8	6	14	8	18	4	3	7	8	5	
病理	検査	頭数	28	1	5	2	2	1	2	4	0	2	2	3	4
	組織	スタンプ	28	1	5	2	2	1	2	4	0	2	2	3	4
		病理組織	64	2	10	4	4	2	4	8	0	8	4	10	8
		血液塗抹	56	2	10	4	4	2	4	8	0	4	4	6	8
	血液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄生虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	148	5	25	10	10	5	10	20	0	14	10	19	20	

② TSE（BSEを含む）対策事業

TSE検査キット（国庫補助）を用いた検査

と畜される生後24か月齢以上の牛のうち、生体検査において原因不明の神経症状又は全身症状を呈すもの、並びにめん羊及び山羊のうち、生体検査において臨床症状を呈すものについて、と畜検査員が疾病鑑別の観点から検査が必要であると判断する場合は、TSE検査キットを用いたエライザ法を行うことになっているが、令和2年度は検査対象がなかったため、TSE検査は実施しなかった。

③ 残留動物用医薬品等検査事業

ア サーベイランス検査

と畜検査時に薬剤等の残留を疑ったもの又は、血液、腎臓等のスクリーニング検査で陽性のものについて収去検査を実施した。その結果、残留規格違反となったものについては廃棄命令措置を講じるとともに、当該畜を出荷した生産農家については、管内家畜保健衛生所と連携を図り、原因究明及び再発防止に努めた。

イ モニタリング検査

（ア）市独自モニタリング検査

健康畜を対象とした検査として、市独自のモニタリング検査を実施し、残留動物用医薬品、残留農薬の検査を実施した。

（イ）厚生労働省モニタリング検査

畜水産食品の残留有害物質モニタリング検査として厚生労働省通知に基づき抗生物質等の検査を実施した。

ウ 精度管理

食肉の残留動物用医薬品検査事業要領（豊橋市食肉衛生検査所）に規定する精度管理実施要領に基づき、検査等の信頼性確保を行った。また、食品衛生外部精度管理調査（実施機関：一般財団法人食品薬品安全センター）に参加し、検査精度の維持に努めた。

残留動物用医薬品等 検査結果実績状況

1. サーベイランス検査

(1) スクリーニング検査状況

	抗菌性物質※1				合成抗菌剤※2				寄生虫剤※3				合計			
	検査頭数	検査件数	陽性頭数	陽性件数	検査頭数	検査件数	陽性頭数	陽性件数	検査頭数	検査件数	陽性頭数	陽性件数	検査頭数	検査件数	陽性頭数	陽性件数
牛	27	81	1	2	27	378	0	0	27	135	0	0	27	594	1	2
子牛	56	168	0	0	52	728	0	0	52	260	0	0	56	1,156	0	0
豚	318	954	1	2	260	3,640	0	0	259	893	0	0	318	5,487	1	2
合計	401	1,203	2	4	339	4,746	0	0	338	1,288	0	0	401	7,237	2	4

※1腎臓の直接法（バイオアッセイ）による ※2血清の迅速法（高速液体クロマトグラフィー）による ※3血清及び筋肉の迅速法（高速液体クロマトグラフィー）による

(2) 収去検査件数及び規格違反状況

	抗生物質		合成抗菌剤		寄生虫剤	
	件数	項目	件数	項目	件数	項目
牛	0※	抽出ディスク法(1)	0	-	0	-
子牛	0		0		0	
豚	1		0		0	
合計	1		0		0	
廃棄命令件数	0		0		0	
違反薬剤	-		-		-	

※と畜場で全部廃棄となったため収去検査せず

2. モニタリング検査

(1) 独自モニタリング検査状況

		検査頭数	検査件数	陽性頭数	陽性件数
牛	農薬	6	1,278	0	0
豚	抗菌性物質※	169	507	0	0
	合成抗菌剤※	169	2,366	0	0
	寄生虫剤※	169	845	0	0
合計		169	4,996	0	0

※それぞれ1 (1) スクリーニング検査と同法による

(2) 厚生労働省モニタリング検査件数

	抗生物質※	ベンジル ペニシリン	オキシテトラサ イクリン、 クロルテトラサ イクリン、 テトラサイクリ ン	スルファジ ミジン	スルファモ ノメトキシ ン	エンロフロ キサシン	イベルメク チン	合計（違反件数）
牛	0	5	15	-	5	-	3	28 (0)
豚	0	10	15	10	10	5	3	53 (0)

※抽出ディスク法による

3. その他の検査

	検査件数	違反件数	
鶏肉	スルファモノメトキシ	4	0
	スルファジメトキシ	4	0
	スルファジミジン	4	0
	スルファメトキサゾール	4	0
合計	16	0	

④ 食鳥検査事業

食鳥（鶏、あひる、七面鳥）肉に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、食鳥検査（指定検査機関である公益社団法人愛知県獣医師会に検査業務を委任）を実施した。

ア 食鳥処理場の施設数及び処理羽数

	検査対象食鳥処理場	認定小規模食鳥処理場	計
施設数	3	3	6
処理羽数	6,813,033	273,929	7,086,962

イ 食鳥処理場（認定小規模食鳥処理場を除く）

（ア）月別検査羽数

	ブロイラー	成鶏	あひる	計
4月	154,680	384,844	0	539,524
5月	145,783	464,086	0	609,869
6月	151,461	526,321	0	677,782
7月	150,351	451,531	0	601,882
8月	143,567	467,796	0	611,363
9月	141,438	360,275	0	501,713
10月	164,486	378,760	0	543,246
11月	155,749	295,074	0	450,823
12月	189,331	608,595	0	797,926
1月	134,502	428,804	0	563,306
2月	136,651	231,530	0	368,181
3月	151,153	396,265	0	547,418
計	1,819,152	4,993,881	0	6,813,033

（イ）年度別検査羽数の推移

年度	ブロイラー	成鶏	あひる	検査羽数
H27	1,796,926	4,940,782	0	6,737,708
H28	1,853,732	5,061,923	0	6,915,655
H29	1,879,770	4,826,500	0	6,706,270
H30	1,926,496	4,915,791	0	6,842,287
H31	1,889,047	4,491,597	0	6,380,644
R2	1,819,152	4,993,881	0	6,813,033

(ウ) 食鳥検査に基づく措置

食鳥の種類		ブロイラー			成鶏			
検査羽数		1,819,152			4,993,881			
処分実羽数		116,759			36,661			
処分実羽数 (内訳)		禁止※	全部廃棄	一部廃棄	禁止※	全部廃棄	一部廃棄	
		6,605	24,512	85,642	16,072	20,289	300	
疾病別羽数	ウイルス・クラミジア	鶏痘	0	0	0	0	0	0
		伝染性気管支炎	0	0	0	0	0	0
		伝染性喉頭気管炎	0	0	0	0	0	0
		ニューカッスル病	0	0		0	0	
		鶏白血病	0	0		0	0	
		封入体肝炎	0	0		0	0	
		マレック病	0	0		0	0	
		その他	0	0		0	0	
	細菌病	大腸菌症	0	1,075		0	0	
		伝染性コリーザ	0	0	0	0	0	0
		サルモネラ症	0	0		0	0	
		ブドウ球菌症	0	0		0	0	
		その他	0	0		0	0	
	その他の疾病	毒血症	0	0		0	0	
		膿毒症	0	0		0	0	
		敗血症	0	0		0	0	
		真菌症	0	0		0	0	
		原虫病 (トキソ除く)	0	0	0	0	0	0
		寄生虫病	0	0	0	0	0	0
		変性	0	3,161	18,092	0	4,180	0
		尿酸塩沈着症	0	0	0	0	0	0
		水腫	0	0	1	0	0	0
		腹水症	435	4,219		0	6,169	
		出血	0	117	5,936	0	412	0
		炎症	0	12,949	59,947	0	8,865	168
		萎縮	0	0	0	0	0	0
		腫瘍	0	14	0	0	663	0
		臓器の異常な形等	0	2	2	0	0	0
		異常体温	0	0		0	0	
		黄疸	0	0		0	0	
		外傷	0	135	1664	0	0	132
		中毒諸症	0	0		0	0	
		削瘦及び発育不良	4,848	2,267		7,058	0	
	放血不良	1,171	572		9,014	0		
	湯漬過度	151	0		0	0		
	その他	0	1	0	0	0	0	
合計		6,605	24,512	85,642	16,072	20,289	300	

※「禁止」はとさつ禁止又は内臓摘出禁止

ウ 認定小規模食鳥処理場

(ア) 月別処理羽数

	ブロイラー	成鶏	あひる	計
4月	0	40,384	1,113	41,497
5月	0	20,020	929	20,949
6月	0	10,830	609	11,439
7月	0	21,808	485	22,293
8月	600	10,057	452	11,109
9月	0	15,097	642	15,739
10月	0	16,718	701	17,419
11月	0	10,035	951	10,986
12月	0	38,212	1,846	40,058
1月	0	25,098	1,127	26,225
2月	160	25,885	779	26,824
3月	0	28,557	834	29,391
計	760	262,701	10,468	273,929

(イ) 年度別検査羽数の推移

年度	ブロイラー	成鶏	あひる	計
H27	0	264,204	8,090	272,294
H28	1,840	277,384	12,879	292,103
H29	820	291,985	13,230	306,035
H30	580	297,597	14,158	312,335
H31	580	284,666	15,402	300,648
R2	760	262,701	10,468	273,929

(ウ) 異常の有無の確認状況

	生体の状況	体表の状況		体壁の内側面の状況	内臓の状況		廃棄羽数の総数	
	廃棄	全部廃棄	一部廃棄	全部廃棄	当該臓器のみ	内臓全部廃棄	全部廃棄	一部廃棄
成鶏	64	407	287	761	1,191	1,315	1,232	2,793
あひる	0	50	0	0	0	0	50	0
ブロイラー	0	0	0	0	0	0	0	0
計	64	457	287	761	1,191	1,315	1,282	2,793

(2) と畜場衛生指導事業

① と畜場衛生指導事業

ア と畜場衛生指導

(ア) 通常監視

開場日にと畜検査業務と併せて監視指導を行った。

(イ) 枝肉拭き取り検査

枝肉拭き取り検査により衛生状況の検証を行った。検査結果はと畜業者に還元した。

(ウ) 衛生講習会

作業従事者衛生講習会等を実施し、衛生知識や技術の習得を図った。

(エ) 衛生改善会議

と畜場の監視結果を踏まえ、定期的に衛生管理責任者、作業衛生責任者及び検査所等による衛生改善会議を開催し、自主衛生管理について必要な助言を行うなどし、と畜場全体に関わる衛生の改善や向上について協議した。

(オ) HACCP支援事業

衛生管理責任者、作業衛生責任者を中心に設立されたHACCPチームが実施したHACCP推進会議において助言、指導を行うことにより、HACCP方式の衛生管理体制の構築を支援した。

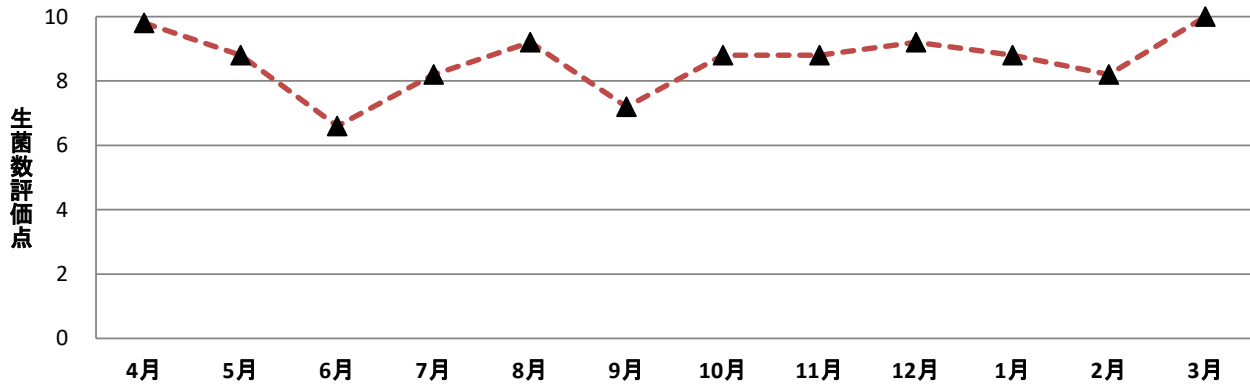
イ 自主衛生管理の支援

衛生管理・作業衛生責任者養成講習会を随時行い、責任者を中心とする自主衛生管理を目指している。検査所では責任者への助言や資料提供を行い、自主衛生管理を支援している。

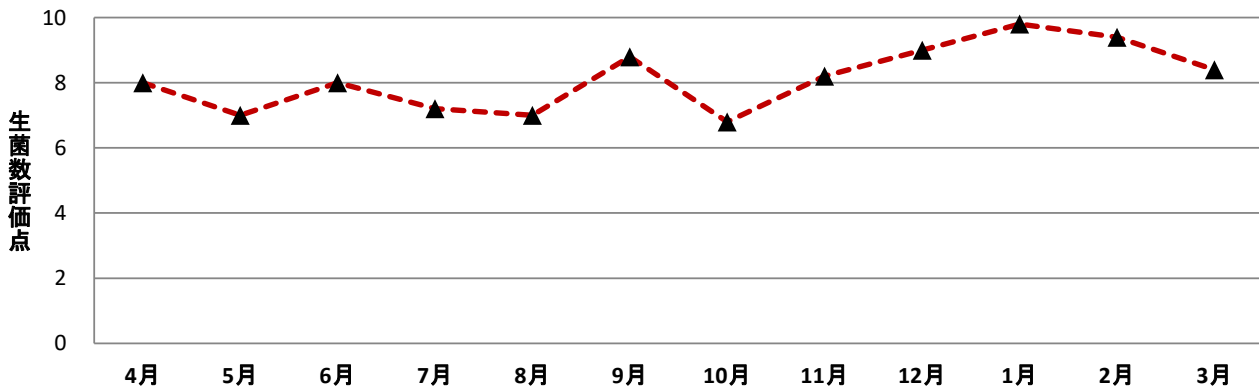
ウ 枝肉ふきとり等検査

検査項目		計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
牛	生菌数	90	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5
	大腸菌群数	90	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5
	大腸菌数	90	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5
豚	生菌数	90	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5
	大腸菌群数	90	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5
	大腸菌数	90	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5
合計		540	60	60	60	60	60	60	30	30	30	30	30	30

牛 月別枝肉拭き取り評価点



豚 月別枝肉拭き取り評価点



枝肉ふきとり生菌数評価点

評価点	10	9	8	7	6	5	4	3	2
生菌数(cfu/cm ²)	0~49	50~99	100~199	200~299	300~499	500~999	1000~4999	5000~9999	10000<

② 併設食肉関連施設衛生指導事業

豊橋市食品衛生監視指導計画に基づき、と畜場に併設されている食肉関連施設に対して施設の清潔保持、食肉などの衛生的取扱い、製品管理などについて監視及び指導を実施した。

月別監視件数

監視施設	施設数	監視件数												
		計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
食肉処理業	2	4	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0
食肉販売業	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	2	28	1	0	1	9	1	2	1	1	10	1	0	1
そうざい製造業	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
合計	6	36	1	0	1	13	1	6	1	1	10	1	0	1

③ 食鳥処理場衛生指導事業

豊橋市食品衛生監視指導計画に基づき、食鳥処理場に対して施設の清潔保持、食鳥肉の衛生的取扱い、製品管理などについて監視及び指導を実施した。

月別監視件数

監視施設	施設数	監視件数												
		計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査対象食鳥処理場	3	5	0	0	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0
認定小規模食鳥処理場	3	4	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0
合計	6	9	0	0	1	3	2	0	0	0	1	0	1	0

第三 講習会等開催状況

1 と畜場及び食品関連施設従事者等を対象とした講習会

No.	実施月日	実施内容等	対象（人数）
1	7月14日 7月15日	HACCP講習会	と畜場設置者、と畜業者等（44）
2	12月9日	手洗い講習会	と畜業者等（10）

2 消費者等を対象とした講習会

実施月日	実施内容等	対象（人数）
10月20日 10月21日	食肉の安全と安心	中学生（114）

3 施設内会議

	開催回数
衛生改善会議	10回
HACCP推進会議	3回

第四 調査研究事業

No.	調査研究項目	学会・研修会名
1	豚枝肉の冷却工程における枝肉温度と影響因子の因果分析 ーグラフィカルモデリングによる多変量解析ー	令和2年度全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
2	豚枝肉の冷却工程における各影響因子についての多変量解析	令和2年度獣医公衆衛生関係研修会
3	牛及び豚枝肉の冷却工程における枝肉温度と影響因子の因果分析 ーグラフィカルモデリングによる多変量解析ー	愛知県獣医師会学術研究発表会

【公衆衛生】

牛及び豚枝肉の冷却工程における枝肉温度と影響因子の因果解析 ーグラフィカル・モデリングによる多変量解析ー

○葛岡 功弥子^{1),4)}、河辺 純平²⁾、鈴木 正昭²⁾、長谷川 義久²⁾、大塚 史浩²⁾、
杉江 孝弘²⁾、岡田 彩加³⁾、猪島 康雄^{3),4)}、山内 俊平¹⁾、河合 浩二¹⁾

¹⁾豊橋市食肉衛検、²⁾東三河食肉流通センター、³⁾岐阜大・共同獣医・食品環境衛生、⁴⁾岐阜大院
・連合獣医

【はじめに】枝肉冷却に逸脱があった場合、食中毒菌等の増殖によって深刻な食品安全上の危害が生じる可能性がある。と畜場管理者は冷却工程の管理に熟練の経験を有しているが、重大な逸脱を防ぐためには科学的証拠に基づく管理が求められる。それには冷却工程全体の因果関係の把握が不可欠である。そこで枝肉温度を的確に制御するために、と畜場管理者による管理記録簿を基に最新の多変量解析法であるグラフィカル・モデリング (GM) を用い、枝肉温度とそれに影響を及ぼすと考えられる因子との間の因果関係を統計的に検証した。

【材料および方法】2016年4月から翌年3月までの管理記録簿から連続変数である以下の項目を対象とした：冷却室の庫外の気温 (°C) および湿度 (%)、1日および午後の1冷却室の入庫枝肉数 (対)、入庫完了時間、冷却室の設定温度 (°C)、と畜当日16:30の冷却室の庫内温度 (°C)、翌日8:00の冷却室の庫内温度並びに枝肉の表面および深部温度 (°C)。各項目を時系列順に背景因子、中間因子および結果の3層に分け、牛および豚それぞれ44データセットをJUSE StatWorks/V5 (JUSE) のGMに供した。適合度指数を0.9以上として、共分散選択の閾値を0.1から開始、標本集団での偏相関を順次切断し、母集団の相関係数を算出、相互関係を示すパス図を描画した。

【結果】牛では1日の1冷却室の入庫枝肉数と翌日8:00の表面温度の間に正の相関が見られた。豚では庫外湿度、16:30の庫内温度および入庫完了時間が深部温度との間にわずかだが正の相関を示した。表面温度と深部温度の間にも正の相関が示された。また、牛及び豚共に1日の入庫枝肉数と設定温度の間に強い負の相関が見られた。以上の所見は、現場の実情に一致していたが、これら以外の項目間の所見は現場の実情に反していた。

【考察】GMによる因果解析は工業品の製造分野では用いられているが、食品の製造分野では国内外共に報告がなく、本調査が初の試みである。ある項目間で得られた相関係数の符号と現場の実情との間に相違があった場合、その項目間に看過されている潜在因子が存在することを意味する。潜在因子として、搬入家畜数の季節変動、と畜作業の効率および冷却設備の性能が存在することが示唆された。また、枝肉温度に最も影響を及ぼすのは、従来注意が払われてきた外気温ではなく入庫枝肉数であることが明らかとなった。

研修会等での研究発表実績

11年度	牛の空回腸と結腸(肉芽腫性腸炎・ヨーネ病)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第41回病理研修会 <演題番号:1638>
	食肉中のスルファジミン残留事例	東三河地区保健所食品衛生監視員研修会
12年度	寄生虫剤イベルメクチンのHPLCによる迅速分析法の検討及びと畜場搬入獣畜における残留状況	全国公衆衛生獣医師協議会技術研修会 厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会
	寄生虫剤イベルメクチンのHPLCによる迅速分析法の検討及びと畜場搬入獣畜における残留状況	食肉衛生検査所協議会理化学部会 愛知県獣医師会第39回学術発表会
	と畜場搬入病畜におけるサルファ剤の残留状況 ーHPLCによる血中定量を中心としてー	厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会 全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会
	牛の悪性水腫(悪性水腫)	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会
	食肉における動物用医薬品の残留状況	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第43回病理研修会 <演題番号:1701>
	寄生虫剤イベルメクチンのHPLCによる迅速分析法の検討及びと畜場搬入獣畜における残留状況	東三河地区保健所食品衛生監視員研修会
	牛の悪性水腫	中部獣医師会連合会大会
	TLCによる脂肪組織中のイベルメクチン及びドラメクチンの同時スクリーニング法	厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会
	TLCによる脂肪組織中のイベルメクチン及びドラメクチンの同時スクリーニング法	厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会
	と畜場搬入家畜(1999～2001)にみられた動物用医薬品の残留事例	厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会
13年度	和牛のクロードイン16欠損症の一例	愛知県獣医師衛生関係研修会
	と畜場における衛生対策と枝肉細菌数の推移	14年度
	と畜場における尿路結石の発生状況	愛知県獣医師会第40回学術発表会
	中部獣医師会連合会大会	FAVA2002アジア獣医学会(クアラルンプール)
	蛍光検出HPLCによる豚血液中イベルメクチンの迅速分析と食肉残留モニター効果	厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会
14年度	蛍光検出HPLCによる豚血液中イベルメクチンの迅速分析と食肉残留モニター効果	厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会 全国食肉衛生検査所協議会理化学部会 愛知県獣医師会第41回学術発表会
	蛍光検出HPLCによる豚脂肪組織中イベルメクチンの確認法	厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会
	牛の腹腔内腫瘍(リンパ肉腫)	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会
	豚の腹腔内腫瘍(多臓器転移を伴う悪性腎芽型腎芽腫)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第45回病理研修会 <演題番号1748> 全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第46回病理研修会 <演題番号1783>
	と畜場でみられた和牛のバンド3欠損症	愛知県獣医師衛生関係研修会
	と畜場で遭遇した和牛の遺伝病2例	愛知県獣医師会第42回学術発表会
	と畜場でみられた和牛のバンド3欠損症	東三河地区保健所食品衛生監視員研修会
15年度	家畜におけるジアルジアおよびクリプトスポリジウムの保有状況	中部獣医師会連合会大会 全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会 愛知県獣医師衛生関係研修会
	和牛の腎病変を伴う遺伝病	愛知県獣医師会学術研究発表会
	蛍光検出HPLCによる豚血液中イベルメクチンの迅速分析と食肉残留モニター効果	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第47回病理研修会 <演題番号1829> 日本獣医師公衆衛生学会(神奈川県)
	と畜場でみられた豚の悪性黒色腫	中部獣医師会連合会大会
16年度	と畜場搬入家畜における動物用医薬品の残留状況(1999～2004)	中部獣医師会連合会大会 全国食肉衛生検査所協議会理化学部会
	BSEスクリーニング検査におけるデータ解析と精度管理	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
	豚の皮膚腫瘍(悪性黒色腫)	愛知県獣医師会学術研究発表会
	牛の皮膚(毛包虫による肉芽腫性炎)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第47回病理研修会 <演題番号1865>
	と畜場搬入豚における動物用医薬品モニタリング検査の実施状況	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第48回病理研修会 <演題番号1893>
	と畜場における衛生指導の取組	愛知県獣医師衛生関係研修会
17年度	と畜場搬入豚における動物用医薬品モニタリング検査状況	東三河地区保健所食品衛生監視員研修会
	ダノフロキサシン及びエンロフロキサシン試験法の検討	中部獣医師会連合会大会
	と畜場搬入豚から分離された <i>Streptococcus suis</i>	全国食肉衛生検査所協議会理化学部会
	食肉処理場で発見された牛の筋肉病変	愛知県獣医師衛生関係研修会
	牛の悪性水腫	愛知県獣医師会学術研究発表会 厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会
	と畜場における衛生的な枝肉生産の取組	愛知県獣医師会学術研究発表会 全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第52回病理研修会 <演題番号1924>
	ポジティブリスト制導入に向けた検査体制構築への取組み	東三河地区保健所食品衛生監視員研修会 全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
18年度	と畜場搬入豚から分離された <i>Streptococcus suis</i>	中部獣医師会連合会大会
	と畜場でみられた牛の悪性水腫	中部獣医師会連合会大会
	ポジティブリストの施行に伴う食肉衛生検査所の取組み	愛知県獣医師会学術研究発表会
	と畜牛の腸管出血性大腸菌O157保有状況	愛知県獣医師会学術研究発表会
	豚の胸腔内腫瘍(抗酸菌の浸潤を伴う真菌に因る肉芽腫性炎)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第53回病理研修会 <演題番号1950>
	と畜場でみられた肝蛭の異所寄生	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第54回病理研修会 <演題番号1978>
	と畜場でみられた肝蛭の異所寄生	愛知県獣医師会学術研究発表会
中核市移行後のと畜場における衛生指導の取組み	愛知県獣医師衛生関係研修会 全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会	
ポジティブリストの施行に伴う食肉衛生検査所の取組み	中部獣医師会連合会大会	
ATP抜き取り検査(利用)の衛生指導の検討	愛知県獣医師会学術研究発表会	

19年度		全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
	と畜検査結果フィードバック事業の評価	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 愛知県獣医師衛生関係研修会 愛知県獣医師会学術研究発表会
	豚の肝臓結節(肝臓における精巢の異所形成)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第55回病理研修会 <演題番号1997>
	牛の皮膚腫瘍(悪性リンパ腫)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第56回病理研修会 <演題番号2017>
20年度	牛枝肉深部にみられたボーンテイントの原因究明	全国食肉衛生検査所協議会 東海北陸ブロック研修会 厚生労働省主催食肉衛生検査技術研修会及び衛生発表会 愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会 愛知県獣医師会学術研究発表会
	と畜場に搬入された牛におけるクリプトスポリジウムの保有状況	愛知県獣医師会学術研究発表会 愛知県獣医師衛生関係研修会
	と畜検査結果の還元について	中部獣医師会連合会大会 中部公衆衛生獣医師協議会
	スライス豚肉の異物クレーム事例	愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会
	牛の腹腔内腫瘍(グラム陽性菌による肉芽腫性炎)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第57回病理研修会 <演題番号2051>
	豚の脾臓(全身性非定型抗酸菌症)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第58回病理研修会 <演題番号2080>
21年度	牛枝肉深部にみられたボーンテイントの原因究明	日本獣医公衆衛生学会<中部> 日本獣医師会獣医学術学会年次大会
	と畜場に搬入された牛におけるCryptosporidiumの保有状況	日本獣医公衆衛生学会<中部> 日本獣医師会獣医学術学会年次大会
	と畜場搬入牛における牛白血病の発生状況	愛知県獣医師会学術研究発表会 愛知県獣医師衛生関係研修会
	Prototheca zopfliiによる牛乳房炎	愛知県獣医師会学術研究発表会
	「家畜生産現場との連携」への取り組み	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
	スライス豚肉の異物クレーム事例	愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会
	動物用医薬品残留食肉流通防止への取り組み	愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会 愛知県獣医師衛生関係研修会
	血清を用いたHPLCによるサルファ剤の迅速分析法の有効性について	全国食肉衛生検査所協議会理化学部会研修会 厚生労働省主催食肉衛生発表会
22年度	牛の肝臓腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第60回病理研修会 <演題番号2119>
	牛の乳房	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第61回病理研修会 <演題番号2133>
	Prototheca zopfliiによる牛乳房炎	日本獣医公衆衛生学会<中部> 日本獣医師会獣医学術学会年次大会
	と畜場搬入牛における牛白血病の発生状況	日本獣医公衆衛生学会<中部> 愛知県農業共済組合連合会 家畜診療等技術北信・東海地区発表会
	動物用医薬品残留食肉の流通防止への取り組み	日本獣医公衆衛生学会<中部> 全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 日本獣医師会獣医学術学会年次大会
	豊橋市食肉衛生検査所の取り組み	全国食肉衛生検査所協議会理化学部会研修会
	牛の脾臓	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第62回病理研修会 <演題番号2158>
	インドール及びスカトールが原因と考えられた豚肉の異臭事例	愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会 愛知県獣医師衛生関係研修会
	抽出ディスク法を用いた食肉中の残留抗生物質定量の検討	愛知県獣医師会学術研究発表会
	後大静脈血栓に起因する牛の膿毒症の発生状況	愛知県獣医師会学術研究発表会
過去3年間に経験した豚腎芽腫	愛知県獣医師会学術研究発表会	
23年度	と畜場搬入牛における農場別腸管出血性大腸菌保菌状況	愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会 愛知県獣医師会研修会 愛知県獣医師衛生関係研修会
	抽出ディスク法を用いた食肉中の残留抗生物質定量の検討	日本獣医公衆衛生学会<中部> 日本獣医師会獣医学術学会年次大会
	黒毛和種における牛白血病ウイルス浸潤状況	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 愛知県獣医師会研修会
	と畜場でみられた牛白血病の病型別比較検討	愛知県獣医師会研修会
	後大静脈血栓に起因する牛の膿毒症の発生状況	日本獣医公衆衛生学会<中部>
	過去3年間に経験した豚腎芽腫	日本獣医公衆衛生学会<中部>
24年度	牛の頭部腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第62回病理研修会 <演題番号2183>
	と畜場搬入牛における農場別腸管出血性大腸菌O157・O26・O111保有状況調査と分離株の性状	愛知県食品衛生監視員研修会 日本獣医公衆衛生学会<中部>
	と畜場搬入牛における農場別腸管出血性大腸菌O157・O26・O111保有状況調査と分離株の性状	全国食肉衛生検査所協議会 微生物部会研修会 愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会 愛知県獣医師会学術研究発表会
	豚の敗血症における腎臓病変の比較検討	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 愛知県獣医師会学術研究発表会
	残留動物用医薬品検査の信頼性確保への取り組み	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 全国食肉衛生検査研修会
	黒毛和種における牛白血病ウイルス浸潤状況	日本獣医公衆衛生学会<中部>

24年度	残留動物用医薬品検査における検査行政のリスク管理	愛知県獣医師衛生関係職員検査研修会
	過去3年間に経験した豚腎芽腫	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
	肝細胞癌	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第64回病理研修会 <演題番号2195>
	豚の卵管	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第65回病理研修会 <演題番号2235>
25年度	と畜場搬入牛における農場別腸管出血性大腸菌O157・O26・O111保有状況調査と分離株の性状	獣医学術中部地区学会
	豚の敗血症における腎臓病変の比較検討	獣医学術中部地区学会
	管内と畜場搬入牛より分離した腸管出血性大腸菌O157の性状	愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会
	過去10年間の豚丹毒の発生状況	愛知県獣医師会学術研究発表会
	と畜場搬入豚における疣贅性心内膜炎から分離したStreptococcus suisの10年前との比較	愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会
	と畜場搬入豚における疣贅性心内膜炎の起因菌の推移	愛知県獣医師会学術研究発表会
	豚の腎臓腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
	豚の肝臓(2症例)	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第66回病理研修会 <演題番号2258>
26年度	と畜場搬入牛より分離した腸管出血性大腸菌O157の性状	獣医学術中部地区学会
	豚流行性下痢(PED)の発生状況及びと畜処理頭数への影響評価	全国食肉衛生検査所協議会 微生物部会研修会
	過去10年間の残留動物用医薬品スクリーニング検査の実績と評価	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
	牛の心臓の腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第68回病理研修会 <演題番号2297>
	豚の腎臓腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第69回病理研修会 <演題番号2318>
	豚の腎臓腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第70回病理研修会 <演題番号2318>
27年度	牛の筋肉腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第70回病理研修会 <演題番号2339>
	管内と畜場におけるHACCP導入への取り組み	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
	牛の筋肉腫瘍	全国食肉衛生検査所協議会病理部会 第71回病理研修会 <演題番号2339>
	管内と畜場におけるHACCP導入への取り組み	全国食肉衛生・食鳥衛生技術研修会 愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会 愛知県獣医師会学術研究発表会
28年度	管理基準(CL)の設定 - 冷却曲線と多変量解析 -	平成28年度全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 平成28年度食肉衛生技術研修会・衛生発表会 平成28年度愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会
	管理基準(CL)の設定 - 冷却曲線と多変量解析 - 牛枝肉	平成28年度第55回愛知県獣医師会学術研究発表会
29年度	HACCP方式によると畜場の物理的危険の制御	平成29年度全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 平成29年度愛知県獣医師会第56回学術研究発表会 平成29年度愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会
	牛枝肉の冷却工程における管理基準(CL)の設定 - 冷却曲線と多変量解析 -	平成29年度獣医学術中部地区学会 平成29年度日本獣医師会獣医学術学会
	HACCP方式による豚の残留動物用医薬品監視体制の構築	平成29年度全国食肉衛生検査所協議会理化学部会研修会 平成29年度獣医師衛生関係研修会
30年度	ATPを用いたサンプリングプランによる豚枝肉ロットの合否検証	平成30年度全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 平成30年度食肉及び食鳥衛生技術研修並びに研究発表会 平成30年度獣医公衆衛生関係研修会
	ATPを用いたサンプリングプランによる豚枝肉ロットの合否検証	令和元年度全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 令和元年度獣医公衆衛生関係研修会 令和元年度愛知県食品衛生監視員協議会 東三河ブロック研修会
	豚枝肉の冷却工程における枝肉温度と影響因子の因果分析-グラフィカルモデリングによる多変量解析-	令和2年度全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会
R2年度	豚枝肉の冷却工程における各影響因子についての多変量解析	愛知県獣医師会学術研究発表会
	牛及び豚枝肉の冷却工程における枝肉温度と影響因子の因果分析-グラフィカルモデリングによる多変量解析-	令和2年度獣医公衆衛生関係研修会

ええじゃないが発祥の地
とよはし

